

## 第2学年 学級活動(2)指導案

平成21年12月 日( ) 5校時 2学年教室

T1:学級担任

T2:栄養教諭

- 1 題材名 「やさいの食べ方を見なおそう！」  
 ((キ) 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成)

2 題材設定の理由

児童は給食の時間を楽しみにしており、給食当番を中心に協力しながら準備をし、会食を楽しんでいる学級である。しかし給食で使用頻度が高い野菜10種類の好き嫌い調査を実施したところ、10人(83%)の児童はピーマンやにらなどの野菜が苦手と答えており、給食では食べていても家庭ではあまり食べていないことがわかった。一方、生活科でミニトマトやじゃがいもを栽培して調理したり調理員さんが忙しそうに調理している様子を見学したりする体験をとおして野菜の栽培や調理の大変さは感じており、成長期に向かう児童が具体的な体験や活動を生かし、自分の食生活を見直していくことは望ましい食習慣を形成していく上で意義深いと考える。

そこで、生活科で収穫したじゃがいもの調理体験活動を終えたこの時期に、食べ物を大切にする心情を高め、さらに野菜の食べ方が健康と関係があることを理解させることにより実践につなげたいと考え、本題材を設定した。

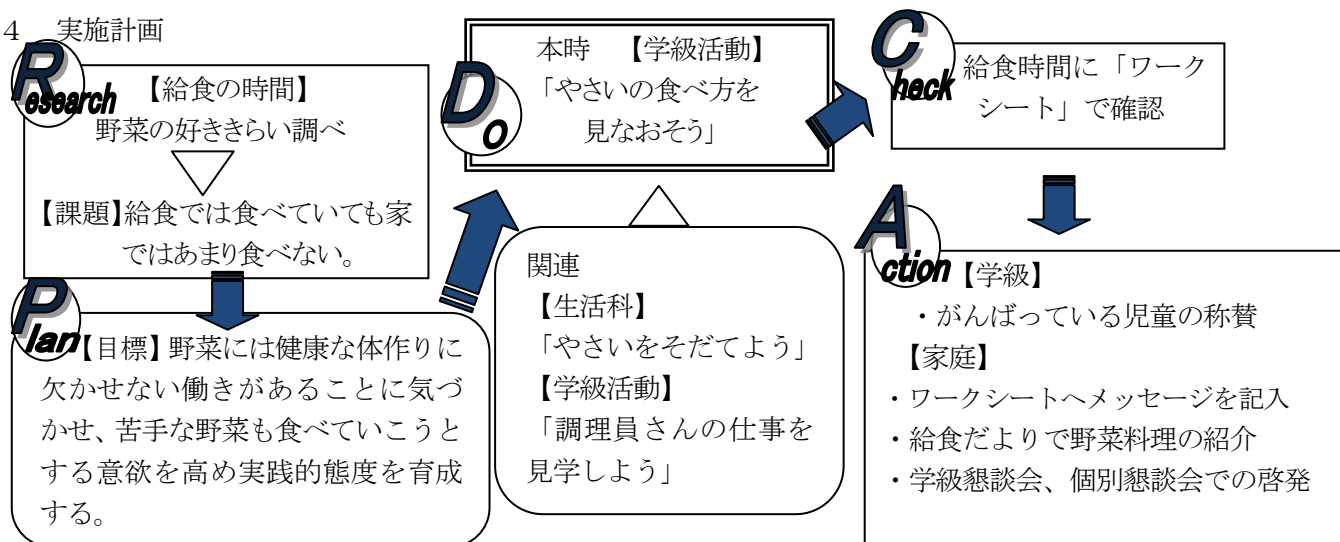
本時は、初めに『あっちゃん』が病院に何度も行った話から、『あっちゃん』の野菜の食べ方が自分に似ていること気付かせる。次に、野菜のはたらきをからだの健康との関連から理解したり、給食をつくっている調理員さんの願いを知ったりする活動を通し、残さず食べていこうとする意欲を高め、実践目標を具体的に考えさせることにより改善につなげたい。

指導にあたっては、野菜を残さず食べている児童の発表から、残してしまう児童も表面的には理解している「残すのはもったいない。」「野菜は体にいい。」等の言葉を取り上げ、それが具体的な理解につながる活動を通して、学級全体で実践の意欲を喚起していきたい。

3 ふくしまっ子食育指針「食べる力」との関連

食べる力の要素	○期待する姿
食事を味わって食べる	○ 苦手な野菜も大切にする気持ちで、食べることができる。
食生活や健康に主体的にかかわる	○ 野菜には健康な体作りに欠かせない働きがあることを理解し、食べることができる。

4 実施計画



## 5 本時の目標

野菜には健康な体作りに欠かせない役目があることに気づかせ、苦手な食べ物も食べていこうとする意欲を高め実践的態度を育成する。

- 自分の食べ方を振り返り、野菜を食べていく方法を考え、話し合うことができる。
- 自分の食事の仕方を見直し、野菜を食べる具体的な目標を立てることができる。

## 6 展 開

### (1)展開例

段階	学習活動・内容	時間 形態	指導上の留意点や発問内容 ※評価		資料
			T 1	T 2	
活動の開始	<p>1 『あっちゃん』の話を聞き、本時の課題をつかむ。</p> <p>&lt;『あっちゃん』の話&gt;</p> <p>『あっちゃん』は、体がだるくなって気持ち悪くなったりおなかが痛くなったりして、2年生になってから10回も病院に行った。お医者さんからは、「体に悪いところは特にないので、野菜を食べるとよくなる。野菜の食べ方を見直ささい。」といわれた。でも、『あっちゃん』は、食事写真のように野菜を食べている。</p> <p>&lt;予想されるつぶやき&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝ごはんのおかずが似ている。</li> <li>・にらやピーマンが苦手なところが似ている。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">やさいの食べ方をみなおそう</div>	5分一斉	<p>○ 『あっちゃん』の話から、自分と野菜の食べ方が似ているところがあることに気づかせ、課題意識を持たせる。</p> <p>(めあてを板書する。)</p>	<p>○ 『あっちゃん』の体調を話し、食事写真を提示する。</p>	<p>具合が悪いあっちゃんの顔</p> <p>あっちゃんの食事の写真</p>
活動の展開	<p>2 『あっちゃん』の食事で、気付いたことを話し合い、自分と似ているところを考える。</p> <p>&lt;『あっちゃん』の食事&gt;</p> <p>朝食:ごはん みそ汁(汁のみ)</p> <p>給食:ごまあえ(見本の半分)</p> <p>夕食:ごはん 大根のみそ汁</p> <p>野菜炒め(もやしと肉だけ食べ、にらとピーマンはきらいだから残した。)</p>	10分一斉	<p>○ 野菜を食べる量が少ないことが自分も似ていることに気付かせる。</p>	<p>(発言内容を板書する。)</p>	
	<p>3 野菜はどのくらい食べればよいのかを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1日3回、給食の見本ぐらい食べる</li> </ul>	2分一斉	<p>○ 野菜の必要量について課題意識を持たせる。</p>	<p>○ 給食の写真を提示し、具体的にイメージできるようにする。</p>	給食の写真
	<p>4 野菜の大切さや調理員さんの願いを知る。</p>	3分一	<p>○ 給食で野菜を毎日食べる理由について課題意識</p>	<p>○ 野菜の役目のイラストを提示し、具体的にイ</p>	野菜の役目のイラスト

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かぜを防ぐ。</li> <li>・うんちをすするりと出す。</li> <li>・2つの役目はとれたての野菜には特にたくさんある。</li> </ul> <p>・「せっかくとれたてでおいしい野菜でつくった給食だから残さず食べてほしい。」</p> <p>4 ‘いつも給食の見本と同じくらい野菜を食べる’を実践していくための方法を話し合う。</p>	<p>斉</p> <p>15分 一斉</p>	<p>を持たせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 給食室を見学したことを想起させる。</li> <li>○ 級友の家庭から届いた野菜を給食で味わったことを想起させ、自分たちでできることを話し合うことへの意欲が高まるようにする。</li> <li>○ 苦手なものが食べられるようになった方法を教え合えるようにする。</li> <li>○ 自分なりの実践方法が見つけられるように、アドバイスや励まし方等話し合いを工夫させる。</li> </ul> <p>※ 自分の食べ方を振り返り、野菜を食べていく方法を考えることができたか。(発表)</p>	<p>メージできるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○調理員さんの願いを伝える。</li> </ul>	
<p>活動のまとめ</p>	<p>5 自分が実践することをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに自分が実践することを決め、発表する。</li> </ul> <p>6 最近の『あっちゃん』の様子を知り、自分も実践への意欲を高める。</p>	<p>9分 個別</p> <p>1分 一斉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 給食の場面を思い起こさせ具体的なめあてにつなげる。</li> </ul> <p>※ 自分の食事の仕方を見直し、野菜を食べる具体的な目標を立てることができたか。(発表・ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各自が決めためあてを実践するように励ます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 具体的なめあてを持つことができるよう個別に支援する。</li> <li>○ 苦手なピーマンやにらを食べたり他の野菜を食べたりできるようになり、元気になったことを伝える。</li> </ul>	<p>ワークシート</p> <p>野菜がある食事の写真 元気なあっちゃんの顔</p>

(2) 細事例

段階	学習活動・内容	時間 形態	指導上の留意点や発問内容 ※評価		資料
			T 1	T 2 (〇〇先生)	
活動の開始	1 『あっちゃん』の話を聞き、本時の課題をつかむ。	5分一斉	<p>〇 〇〇先生が、みんなにお話したいことがあるそうなので、みんなでききましょう。</p> <p>〇〇先生、『あっちゃん』で、どんな野菜を食べているのですか。</p> <p><b>『あっちゃん』の食事と、みなさんの食事で似ているところはありませんか。</b></p> <p>きょうは、『あっちゃん』がお医者さんからいわれた「野菜の食べ方を見直さない。」ということ、みんな考えていきましょう。(めあてを板書する。)</p>	<p>〇 『あっちゃん』の話をする。</p> <p>&lt;『あっちゃん』の話&gt;</p> <p>1ヶ月ぐらい前に聞いた話です。</p> <p>親戚に小学校2年生の『あっちゃん』がいます。『あっちゃん』は、体がだるくなって気持ち悪くなったりおなかが痛くなったりして、2年生になってから10回も病院に行ったそうです。</p> <p>お医者さんからは、「体に悪いところは特にないので、野菜を食べるとよくなる。野菜の食べ方を見直さない。」といわれたそうです。でも、『あっちゃん』にきいたら野菜は食べているって聞いています。長尾先生、不思議だと思いませんか。</p> <p>実は、『あっちゃん』のおかあさんがとった写真を借りてきたので見てください。</p> <p>写真に×がついているところは、残したおかずです。『あっちゃん』はもやしとだいこんが好きです。</p>	<p>具合が悪いあっちゃんの顔</p> <p>あっちゃんの食事の写真</p>
	<p>&lt;予想されるつづやき&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・だいこんがすきなところが似ている。</li> <li>・にらやピーマンが苦手なところが似ている。</li> </ul> <p>やさいの食べ方をみなおそう</p>				

活動の展開	<p>2 『あっちゃん』の食事で、気付いたことを話し合う。</p> <p>&lt;『あっちゃん』の食事&gt;</p> <p>朝食:ごはん みそ汁(汁のみ)</p> <p>給食:ごまあえ(見本の半分)</p> <p>夕食:ごはん 大根のみそ汁</p> <p style="padding-left: 2em;">野菜炒め(もやしと肉だけ食べ、にらとピーマンはきらいだから残した。)</p>	10分一斉	<p>『あっちゃん』の食事で、気付いたことは、どんなことですか。発表してください。</p> <p>○ 野菜を食べる量が少ないことに気付かせる。</p> <p>みなさんは、『あっちゃん』が食べている野菜が、少ないと気づきましたが、<b>どのくらい食べればよいと思いますか。</b>○○先生に聞いてみましょう。</p>	(発言内容を板書する。)	
	<p>3 野菜はどのくらい食べればよいのかを知る。</p> <p>&lt;予想される発言&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体にいい。</li> <li>・健康になる。</li> </ul>	2分一斉	<p><b>よくわかりましたね。ところで、みなさんはどうして野菜を食べるのか考えたことがありますか。</b></p> <p>(1~2名を指名)</p> <p>○○先生、いかがですか。</p>	給食ではもちろん、朝ごはんや夕ごはんでも、 <b>いつも給食の見本ぐらいは食べる</b> とよいです。	
	<p>4 野菜の大切さや調理員さんの願いを知る。</p> <p>&lt;予想される発言&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・忙しそうに給食をつくっていた。</li> </ul>	3分一斉	<p>そうなのですね。<b>それで給食では毎日野菜のおかずがでるのですね。</b></p> <p>そういえば、みなさんが給食室を見学したとき、調理員さんは何をしていましたか。</p> <p>そうですね。忙しそうに調理員さんはどんなことを考えて作っているのかを質問</p>	みなさんの考えは正解です。もう少し詳しくお話しすると、野菜には、2つの大切な役目があります。ひとつは、 <b>かぜを防ぐ</b> 、もうひとつは <b>うんちをするりと出す</b> という役目です。この2つの役目はとれたての野菜には特にたくさんあります。	野菜の役目のイラスト

	<p>4 ‘いつも給食の見本と同じくらい野菜を食べる’を実践していくための方法を話し合う。</p>	<p>15分 一斉</p>	<p>できませんでしたね。そこで、〇〇先生に聞いてもらいました。</p> <p>そういえば、<b>みやちゃん、あいこちゃん、るいくんの家からもとれたてでおいしい野菜をいただきましたね。</b></p> <p>ではこれから、<b>いつも給食の見本と同じくらい野菜を食べるために、自分たちでできることを話し合います。</b></p> <p>○ 苦手なものが食べられるようになった方法を教え合えるようにする。</p> <p>○ 自分なりの実践方法が見つけられるように、アドバイスや励まし方等話し合いを工夫させる。</p> <p>※ 自分の食べ方を振り返り、野菜を食べていく方法を考えることができたか。(発表)</p>	<p>調理員さんは、「<b>せっかくとれたてでおいしい野菜でつくった給食だから残さず食べてほしい。</b>」とお話ししていました。</p>	
<p>活動のまとめ</p>	<p>5 自分が実践することをまとめる。 ・ワークシートに自分が実践することを決め、発表する。</p> <p>6 最近の『あっちゃん』の様子を知り、自分も実践への意欲を高める。</p>	<p>9分 個別</p> <p>1分 一斉</p>	<p>○ 給食の場面を思い起こさせ具体的なめあてにつなげる。</p> <p>※ 自分の食事の仕方を見直し、野菜を食べる具体的な目標を立てることができたか。(発表・ワークシート)</p> <p>○ 各自が決めためあてを实践するように励ます。</p>	<p>○ 具体的なめあてを持つことができるよう個別に支援する。</p> <p>○ 苦手なピーマンやにらを食べたり他の野菜を食べたりできるようになり、元気になったことを伝える。</p>	<p>ワークシート</p> <p>野菜がある食事の写真 元気なあっちゃんの顔</p>

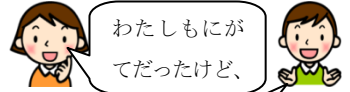
## 7 評価規準

- 自分が残しがちなものを振り返り、野菜を食べていく方法を考え判断している。 (思考・判断)
- 自分の食事の仕方を見直し、野菜を食べる具体的な目標を立て実践することができる。 (技能・表現)

## 8 準備・資料等

『あっちゃん』の顔のイラスト (病気の顔と元気な顔) 『あっちゃん』の食事内容写真  
野菜の役目のイラスト ワークシート

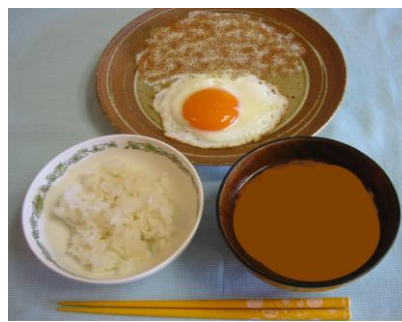
## 9 板書計画

やさいの食べ方を見なおそう	『あっちちゃん』の食事	『あっちちゃん』の 食事できづいたこと	給食の写真
病気のあっちちゃん の顔（裏面は元気 な顔）	朝ごはん		<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもきゅう食のみほんとおなじぐらいのやさいを食べる。</li> <li>・のこさず食べてほしい。</li> </ul>
おいしやさんのアドバイス	きゅう食	やさいのやくめ	いつもきゅう食とおなじぐらい やさいを食べるほうほうは
やさいを食べるとなおよす。 やさいの食べ方を見なおす。	夕ごはん	かぜをふせぐ	 <p>わたしもにが てだったけど、</p> <p>〇〇で食べたら、</p>
		べんぴをふせぐ	

### <参考資料>



朝食 野菜あり



朝食 野菜なし



夕食 野菜あり



夕食 野菜なし



給食 野菜あり



給食 野菜なし

めあて 「やさいの たべかたを みなおそう」



これから がんばることは・・・

12月	じぶんで きめた 「がんばること」が まもれましたか？ (◎○△をつけましょう)	よかったところを かきましよう。
日 ( )		
日 ( )		
日 ( )		
日 ( )		
日 ( )		

おうちのかたから ひとことおねがいします。



12月 日( )に 先生へ ていしゅつしましょう。



## きゅうしょくのやさいについてのアンケート

2年 お子さんの名前\_\_\_\_\_

月 日の学級活動で、野菜の好き嫌いについて学習しますので、お子さんがご家庭で食べている様子をお知らせください。

あてはまるものに○つけ、 月 日までに学級担任へご提出ください。

野菜の名前	家で食べていますか。	野菜の名前	家で食べていますか。
にんじん	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない	たまねぎ	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない
ほうれんそう	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない	キャベツ	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない
にら	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない	はくさい	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない
ピーマン	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない	もやし	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない
ねぎ	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない	だいこん	出された分は全部食べる。 少し食べる 食べない